

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎0120-154-052)
2019年6月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,639件の相談が寄せられて先月より約300件増えた。性別(未報告除く)では連合全国一斉集中労働相談ホットライン「女性のための労働相談ホットライン～職場で悩むあなたを応援(サポート)します～」(6月3～4日)を実施したこともあり、女性からの相談が999件、全体の61%を占めた。
- 業種別については、7カ月連続で医療・福祉(220件・20.8%)が最も多く、「サービス業(他に分類されないもの)」(192件・18.1%)が先月に続いて二番目に多かった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(297件・18.1%)が最も多かった。
- 具体的な相談では、「職場内のパワハラの影響で体調不良になり、退職の意思を伝えたら『賠償金を請求する』と言われた」「いま勤めている施設を7月末で退職する。最後に年次有給休暇を使いたいと職場に伝えたら、人手不足もあり年休取得はできないと言われた」などが寄せられた。

		2019年			2018年		
集計対象期間		6月1日～6月30日			6月1日～6月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,639			1,605		
報告(本部・地方)数		47*			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	639	39.0%	男性	680	42.4%	
	女性	999	61.0%	女性	925	57.6%	
	その他	1	0.1%				
年代 (不明除く)	10代	6	0.6%	10代	5	0.4%	
	20代	112	10.8%	20代	140	10.8%	
	30代	200	19.3%	30代	257	19.8%	
	40代	309	29.8%	40代	429	33.0%	
	50代	257	24.8%	50代	336	25.8%	
	60代	124	12.0%	60代	100	7.7%	
	70代	29	2.8%	70代	34	2.6%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	780	47.6%	正社員	686	46.1%	
	パートタイマー	321	19.6%	パート	339	22.8%	
	アルバイト	88	5.4%	アルバイト	70	4.7%	
	派遣社員	108	6.6%	派遣社員	118	7.9%	
	契約社員	124	7.6%	契約社員	142	9.5%	
	嘱託社員(再雇用含)	19	1.2%	嘱託社員	25	1.7%	
	臨時・非常勤職員	14	0.9%	臨時・非常勤職員	9	0.6%	
その他	185	11.3%	その他	99	6.7%		
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	220	20.8%	医療・福祉	211	19.6%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	192	18.1%	サービス業(他に分類されないもの)	175	16.2%
	3位	製造業	141	13.3%	製造業	159	14.8%
	4位	卸売・小売業	132	12.5%	卸売・小売業	144	13.4%
	5位	運輸業	63	10.6%	飲食店・宿泊業	66	6.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	297	18.1%	パワハラ・嫌がらせ	328	20.4%
	2位	退職手続	133	8.1%	雇用契約・就業規則	143	8.9%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	126	7.7%	解雇・退職強要・契約打切	132	8.2%
	4位	雇用契約・就業規則	115	7.0%	退職金・退職手続	104	6.5%
	5位	年次有給休暇	103	6.3%	年次有給休暇	87	5.4%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	74	5.0%	新聞・雑誌	138	9.8%	
	ラジオ・テレビ	158	10.7%	ラジオ・テレビ	166	11.7%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	136	9.2%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	176	12.4%	
	ホームページ	732	49.4%	ホームページ	547	38.7%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	13	0.9%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	38	2.7%	
	紹介	136	9.2%	紹介(労基署等)	61	4.3%	
	その他	233	15.7%	その他	288	20.4%	

*鹿児島県を除く 【参考】2019年6月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 65件